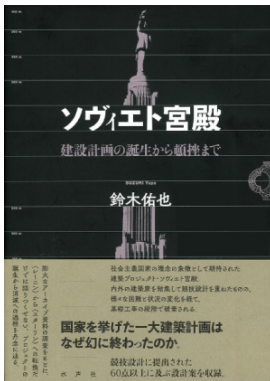


鈴木 佑也 准教授が著書を出版されました

本学 国際学部 国際文化学科 鈴木佑也 准教授の著書『ソヴィエト宮殿：建設計画の誕生から頓挫まで』（水声社）が出版されました。



全体主義国家における、一つのプロジェクトの死

ソヴィエト連邦の国家理念の象徴として期待された巨大建築プロジェクト・ソヴィエト宮殿。

内外の建築家を結集して競技設計を重ねたものの、様々な困難と状況の変化を経て、基礎工事の段階で破棄されることになる。

国家を挙げた一大建築計画はなぜ幻に終わったのか。膨大なアーカイブ資料の調査にもとづき、建築潮流の変化や〈レーニン〉から〈スターリン〉への転換のみでは説き明かせない、プロジェクトが誕生から消滅に至る過程を丹念に辿る。

競技設計に提出された60名を超える建築家たちによる設計プランを収録。

■水声社のホームページよりご注文いただけます

http://www.suiseisha.net/blog/?page_id=12602